

令和7年度 農作業安全研修

農業機械安全運転コースⅠ

令和7年5月20日（火）～5月28日（水）【申込期限：4月16日（水）】

（定員：20名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクター等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、安全操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
5/20 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:30～10:30 農作業安全講義 (講師：研修調整官) 10:30～12:00 乗用型トラクター等の運転・整備・運行に係る諸規制の概要 (講師：技術研修指導官等)	農作業事故の実態と農作業安全対策のポイント 乗用型トラクター等の公道走行などで適用される道路交通法、道路運送車両法等の規制と注意点	水戸ほ場 第1研修室 〃 〃
	午後	13:30～14:30 乗用型トラクターの事故と対策 (講師：農林水産省農産局技術普及課) 14:30～16:00 トラクターの構造と機能 (講師：技術研修指導官等)	乗用型トラクター等の事故の発生状況とその効果 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要	第1研修室 運転コース
5/21 (水)	午前	9:00～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官等)	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター等の基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順	運転コース
5/22 (木)	終日	9:00～16:00 トラクター等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
5/23 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
5/26 (月)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
5/27 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
5/28 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
		16:00～ 閉講式		第1研修室

1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械安全運転コースⅡ

令和7年9月22日(月)～10月1日(水)【申込期限：8月4日(月)】

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクター等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、安全操作技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
9/22 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:30～10:30 農作業安全講義 (講師：研修調整官) 10:30～12:00 乗用型トラクター等の運転・整備・運行に係る諸規制の概要 (講師：技術研修指導官等)	農作業事故の実態と農作業安全対策のポイント 乗用型トラクター等の公道走行などで適用される道路交通法、道路運送車両法等の規制と注意点	水戸ほ場 第1研修室 〃 〃
	午後	13:30～14:30 乗用型トラクターの事故と対策 (講師：農林水産省農産局技術普及課) 14:30～16:00 トラクターの構造と機能 (講師：技術研修指導官等)	乗用型トラクター等の事故の発生状況とその効果 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要	第1研修室 運転コース
9/24 (水)	午前	9:00～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官等)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター等の基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順	運転コース
9/25 (木)	終日	9:00～16:00 トラクター等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
9/26 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
9/29 (月)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
9/30 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
10/1 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
		16:00～ 閉講式		第1研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械安全運転コースⅢ

令和7年10月27日(月)～11月5日(水)【申込期限：9月16日(火)】

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクター等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、安全操作技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
10/27 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:30～10:30 農作業安全講義 (講師：研修調整官) 10:30～12:00 乗用型トラクター等の運転・整備・運行に係る諸規制の概要 (講師：技術研修指導官等)	農作業事故の実態と農作業安全対策のポイント 乗用型トラクター等の公道走行などで適用される道路交通法、道路運送車両法等の規制と注意点	水戸ほ場 第1研修室 〃 〃
	午後	13:30～14:30 乗用型トラクターの事故と対策 (講師：農林水産省農産局技術普及課) 14:30～16:00 トラクターの構造と機能 (講師：技術研修指導官等)	乗用型トラクター等の事故の発生状況とその効果 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要	第1研修室 運転コース
10/28 (火)	午前	9:00～12:00 トラクターの作業点検実習 (講師：技術研修指導官等)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター等の基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順	運転コース
10/29 (水)	終日	9:00～16:00 トラクター等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
10/30 (木)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
10/31 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
11/4 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
11/5 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	同上	〃 第1研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械安全運転コースⅣ

令和8年1月13日(火)～1月21日(水)【申込期限：12月1日(月)】

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクター等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、安全操作技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
1 / 13 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:30～10:30 農作業安全講義 (講師：研修調整官) 10:30～12:00 乗用型トラクター等の運転・整備・運行に係る諸規制の概要 (講師：技術研修指導官等)	農作業事故の実態と農作業安全対策のポイント 乗用型トラクター等の公道走行などで適用される道路交通法、道路運送車両法等の規制と注意点	水戸ほ場 第1研修室 〃 〃
	午後	13:30～14:30 乗用型トラクターの事故と対策 (講師：農林水産省農産局技術普及課) 14:30～16:00 トラクターの構造と機能 (講師：技術研修指導官等)	乗用型トラクター等の事故の発生状況とその効果 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要	第1研修室 運転コース
1 / 14 (水)	午前	9:00～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官等)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター等の基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順	運転コース
1 / 15 (木)	終日	9:00～16:00 トラクター等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
1 / 16 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
1 / 19 (月)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
1 / 20 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等)	同上	〃
1 / 21 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	同上	〃 第1研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術基礎コース I

令和7年4月15日(火)～4月16日(水)

(定員：6名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
4 / 15 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:20～10:30 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 10:30～12:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法 安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場 第3研修室 運転コース "
	午後	13:00～15:00 トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 15:00～16:00 農作業安全 (講師：技術研修指導官等)	15度(安全装置付)の斜面での横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認 事故事例紹介と事故防止の具体的な対策	傾斜面路 第3研修室
4 / 16 (水)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なロータリ耕法	水戸ほ場 運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	練習ほ場 第3研修室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
2 作業着、作業手袋を持参してください。
3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術基礎コースⅡ

令和7年7月15日（火）～7月16日（水）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
7 / 15 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:20～10:30 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 10:30～12:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法 安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場 第3研修室 運転コース "
	午後	13:00～15:00 トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 15:00～16:00 農作業安全 (講師：技術研修指導官等)	15度（安全装置付）の斜面での横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認 事件事例紹介と事故防止の具体的な対策	傾斜面路 第3研修室
7 / 16 (水)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なロータリ耕法	水戸ほ場 運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	練習ほ場 第3研修室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
2 作業着、作業手袋を持参してください。
3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術基礎コースⅢ

令和7年10月14日（火）～10月15日（水）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所:水戸ほ場）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
10 / 14 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:20～10:30 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 10:30～12:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法 安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場 第3研修室 運転コース "
	午後	13:00～15:00 トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 15:00～16:00 農作業安全 (講師：技術研修指導官等)	15度(安全装置付)の斜面での横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認 事件事例紹介と事故防止の具体的な対策	傾斜面路 第3研修室
10 / 15 (水)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なロータリ耕法	水戸ほ場 運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	練習ほ場 第3研修室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術基礎コースⅣ

令和7年12月9日（火）～12月10日（水）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所:水戸ほ場）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
12/9 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:20～10:30 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 10:30～12:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法 安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場第3研修室 運転コース 〃
	午後	13:00～15:00 トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 15:00～16:00 農作業安全 (講師：技術研修指導官等)	15度(安全装置付)の斜面での横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認 事故事例紹介と事故防止の具体的な対策	傾斜面路 第3研修室
12/10 (水)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なロータリ耕法	水戸ほ場 運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（プラウ耕起作業） (講師：スガノ農機株式会社(予定)) 16:00～ 閉講式	プラウの構造・機能説明及びその使用実習	練習ほ場 第3研修室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
 2 作業着、作業手袋を持参してください。
 3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術基礎コースV

令和8年1月28日(水)～1月29日(木)

(定員：6名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
1 / 28 (水)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:20～10:30 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 10:30～12:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官等)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法 安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場 第3研修室 運転コース "
	午後	13:00～15:00 トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 15:00～16:00 農作業安全 (講師：技術研修指導官等)	15度(安全装置付)の斜面での横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認 事件事例紹介と事故防止の具体的な対策	傾斜面路 第3研修室
1 / 29 (木)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なロータリ耕法	水戸ほ場 運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習(ロータリ耕うん作業) (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	練習ほ場 第3研修室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術総合コース I

令和7年6月2日（月）～6月4日（水）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な安全操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 2 （月）	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第3研修 室
		9:15～12:00 農作業安全講義・演習 （講師：研修調整官）	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	〃
	午後	13:00～14:20 トラクターの構造と機能講義 （講師：技術研修指導官等） 14:20～15:00 耕うん・整地作業の理論講義 （講師：技術研修指導官等） 15:00～16:00 工具等の取り扱い講義 （講師：技術研修指導官等）	各部（エンジン、電気装置、動力伝達装置等）の構造と機能 耕うん整地作業の意義、作業機の種類と構造、作業方法 基本的な工具の種類と使用目的、安全な使用方法	機械教室 〃 〃
6 / 3 （火）	午前	9:15～12:00 トラクターの仕業点検実習 （講師：技術研修指導官等）	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習と傾斜路危険体験 （講師：技術研修指導官等）	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順、急坂（15度・20度）を昇降する時の危険性比較	運転コース ・傾斜路
6 / 4 （水）	午前	9:15～10:45 作業機の着脱	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法	運転コース
		10:45～12:00 耕うん実習（プラウ耕起及び砕土・整地作業） （講師：技術研修指導官等）	安全で効率的なプラウ耕起及び砕土・整地（パワーハロー等）作業手順	練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） （講師：技術研修指導官等） 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	〃 第3研修 室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 テキスト「トラクターの機能と基本操作」（日本農業機械化協会、¥2,420）を使用します。

3 作業着、作業手袋を持参してください。

4 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術総合コースⅡ

令和7年6月9日（月）～6月11日（水）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な安全操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
6/9 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：研修調整官)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	水戸ほ場第3研修室 "
	午後	13:00～14:20 トラクターの構造と機能講義 (講師：技術研修指導官等) 14:20～15:00 耕うん・整地作業の理論講義 (講師：技術研修指導官等) 15:00～16:00 工具等の取り扱い講義 (講師：技術研修指導官等)	各部（エンジン、電気装置、動力伝達装置等）の構造と機能 耕うん整地作業の意義、作業機の種類と構造、作業方法 基本的な工具の種類と使用目的、安全な使用方法	機械教室 " "
6/10 (火)	午前	9:15～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官等)	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習と傾斜路危険体験 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順、急坂（15度・20度）を昇降する時の危険性比較	運転コース・傾斜路
6/11 (水)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法	運転コース
		10:45～12:00 耕うん実習（プラウ耕起及び砕土・整地作業） (講師：技術研修指導官等)	安全で効率的なプラウ耕起及び砕土・整地（パワーハロー等）作業手順	練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法	" 第3研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 テキスト「トラクターの機能と基本操作」（日本農業機械化協会、¥2,420）を使用します。

3 作業着、作業手袋を持参してください。

4 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

女性農業者支援 農業機械基本操作コース I

令和7年7月25日（金）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、農業に従事した経験の浅い女性農業者が刈払機と乗用型トラクターのメンテナンスの初歩を学ぶことを通じて、農業機械の構造に関する知識を習得し、農作業安全に対する理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
7 / 25 (金)	午前	9:45～ 開講式・オリエンテーション 10:00～12:00 刈払機のメンテナンスの初歩と 安全な操作 (講師：技術研修指導官等)	刈払機の基本構造と女性農業者向 けの操作方法等のポイント	水戸ほ場 第3研修 室 練習ほ場
	午後	13:00～15:00 乗用型トラクターのメンテナン スの初歩 (講師：技術研修指導官等) 15:20～16:00 農業機械に関する質疑応答・意 見交換 (講師：技術研修指導官等) (講師： ") 16:00 ～ 閉講式		乗用型トラクターの主要な構造ご との概要及び点検箇所と点検方法の ポイント 農業機械に関しての疑問点や農作 業に関する悩みなど(ディスカッシ ョン形式) "

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

女性農業者支援 農業機械基本操作コースⅡ

令和7年10月17日（金）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、農業に従事した経験の浅い女性農業者が乗用型トラクターの基本運転及び耕うんの基本を学ぶことを通じて、農作業安全に対する理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
10/17 (金)	午前	9:45～ 開講式・オリエンテーション 10:05～12:00 トラクターの基本的な安全運転 実習 (講師：技術研修指導官等)	安全な発進、駐車、方向変換の操作 手順	水戸ほ場 第3研修 室 運転コー ス
	午後	13:00～15:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作 業） (講師：技術研修指導官) 15:20～16:00 農業機械に関する質疑応答・意 見交換 (講師：技術研修指導官等) (講師：技術研修指導官等) 16:00 ～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法 農業機械についての疑問点や農作 業に関する悩みなど(ディスカッショ ン形式)	練習ほ場 第3研修 室 〃

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：3名

令和7年度 農作業安全研修

女性農業者支援 農業機械基本操作コースⅢ

令和7年11月18日（火）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、農業に従事した経験の浅い女性農業者が乗用型トラクター及び歩行型トラクターの安全操作を行うために必要な知識・技術の習得を通じて、農作業安全に対する理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
11 / 18 (火)	午前	9:45～ 開講式・オリエンテーション 10:05～12:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 (講師：技術研修指導官等)	10度、15度（安全装置付）の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	水戸ほ場 第3研修室 傾斜面・路
	午後	13:00～15:00 歩行型トラクターの操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等) 15:15～16:00 農業機械に関する質疑応答・意見交換 (講師：技術研修指導官等) (講師：技術研修指導官等) 16:00～ 閉講式	事件事例紹介、安全な操作方法（耕うん作業、トレーラ走行） 農業機械に関する疑問点や農作業に関する悩みなど(ディスカッション形式)	練習ほ場 第3研修室 〃

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

農業機械基本操作コース I

令和7年4月18日（金）

（定員：55名）

（研修のねらい）

本研修は、海外の研修生が安全にほ場作業を行うために必要な農作業の安全確保に関する知識を習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
4 / 18 （金）	午前	9：00～ 開講式・オリエンテーション 9：15～10：15 農作業安全のポイント （講師：研修調整官） 10：30～12：00 刈払機の操作と安全確保 （講師：技術研修指導官等）	農作業事故の実態と農作業安全 対策のポイント 刈払機の安全な操作方法等	水戸ほ場 第1研修 室 " 練習ほ場
	午後	13：00～14：30 トラクターの基本運転 （講師：技術研修指導官等） 14：30～16：00 農業機械・施設見学 （講師：技術研修指導官等 ほか水戸ほ場職員） 16：00～ 閉講式	乗用型トラクターの安全な発 進、駐車、方向転換等の操作手順 水戸ほ場にある農業機械・施設 の見学	運転コー ス 各施設 第1研修 室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 3班に分けて実習を行う。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械基本操作コースⅡ

令和7年8月21日（木）～8月22日（金）

（定員：30名）

（研修のねらい）

本研修は、海外の研修生が安全にほ場作業を行うために必要な農作業の安全確保に関する知識を習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
8/21 (木)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 ホイールローダーの運転操作 (講師：技術研修指導官等)	ホイールローダーの基本的かつ安全な運転操作	水戸ほ場 第1研修室 運転コース
	午後	13:15～16:00 トラクター耕うん作業 (講師：技術研修指導官等)	トラクターと作業機を使用した安全な耕うん作業	練習ほ場
8/22 (金)	午前	9:00～11:45 小型油圧ショベルとフォークリフトの基本操作 (講師：技術研修指導官等)	小型油圧ショベルとフォークリフトの基本的かつ安全な操作方法	練習ほ場
		11:55～閉講式		第1研修室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
 2 作業着、作業手袋を持参してください。
 3 2班に分けて実習を行う。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械基本操作コースⅢ

令和7年8月22日（金）、25日（月）

（定員：25名）

（研修のねらい）

本研修は、海外の研修生が安全にほ場作業を行うために必要な農作業の安全確保に関する知識を習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
8 / 22 (金)	午後	13:00～ 開講式・オリエンテーション 13:15～16:00 ホイールローダーの運転操作 (講師:技術研修指導官等)	ホイールローダーの基本的かつ安全な運転操作	水戸ほ場 第1研修室 運転コース
8 / 25 (月)	午前	9:15～12:00 トラクター耕うん作業 (講師:技術研修指導官等)	トラクターと作業機を使用した安全な耕うん作業	練習ほ場
	午後	13:00～15:45 小型油圧ショベルとフォークリフトの基本操作 (講師:技術研修指導官等) 15:55～閉講式	小型油圧ショベルとフォークリフトの基本的かつ安全な操作方法	練習ほ場 第1研修室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
 2 作業着、作業手袋を持参してください。
 3 2班に分けて実習を行う。

令和7年度 農作業安全研修

農業機械基本操作コースⅣ

令和8年2月17日（火）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、安全にほ場作業を行うために必要なチェーンソー及び歩行用トラクターの基本操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
2 / 17 (火)	午前	10:00～ 開講式・オリエンテーション 10:15～12:00 チェーンソーの基本操作 (講師：技術研修指導官等)	安全な操作方法（伐採、目立て、作業方法及び乗用管理機の操作方法等）	水戸ほ場 第1研修室
	午後	13:00～15:00 歩行型トラクターの操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等) 15:00～ 閉講式		練習ほ場 水戸ほ場 第1研修室

- 注：1 天候等により日程が変更になることがあります。
 2 作業着、作業手袋を持参してください。
 3 最少実施人数：3名

令和7年度 農作業安全研修

農業機械実践技術コース I

令和7年10月22日(水)～10月24日(金)

(定員：8名)

(研修のねらい)

本研修は、日頃から農業機械操作を行っている地域リーダーの一般農業者等が、多様な機械の安全操作を実習し、安全なほ場作業を行うために必要な実践的な知識、技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
10/22 (水)	午後	13:25～ 開講式・オリエンテーション 13:45～16:00 乗用型トラクターの仕業点検 及び安全操作 (講師：技術研修指導官等)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等) の点検箇所と点検方法 片ブレーキ(連結忘れ)による急旋回 等の事故防止の具体的な対策	水戸ほ場 第3研修室 運転コース
10/23 (木)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾 斜路危険体験 (講師：技術研修指導官等)	10度の斜面をサイズ・速度の異なる トラクターで走行した場合の危険性比 較と安全確保の方法、15度(安全装置 付)の斜面での横転疑似体験、急坂(1 5度・20度)を昇降する時の危険性比 較	傾斜面・路
	午後	13:00～16:00 小型作業機械の操作と安全確 保 (チェーンソー、歩行型トラクター 等) (講師：技術研修指導官等)	事故例紹介、安全な操作方法(伐採・目 立て、耕うん作業トレーラ走行)	練習ほ場
10/24 (金)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクター走行の安全 確保 (乗用型トラクターでの畦越え、 不整地走行、傾斜地走行) (講師：技術研修指導官等)	トラクターと作業機との mismatch による畦越え時の転倒危険性体験と安 全確保の方法、不整地走行でのハンド ル操作の困難性、ほ場の傾斜地での横方 向への急傾斜体験	練習ほ場
	午後	13:00～14:30 コンバインの操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等)	事故事例紹介、安全な操作方法(畦越え、 積み込み時の危険体験及び収穫作業時 の安全確認) 安全な操作方法及び簡易な整備等	練習ほ場
		14:30～16:00 刈払機の操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等)		練習ほ場
16:00～	閉講式		第3研修室	

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名

令和7年度 農作業安全研修

農業機械実践技術コースⅡ

令和8年12月16日(火)～12月18日(木)

(定員：8名)

(研修のねらい)

本研修は、日頃から農業機械操作を行っている地域リーダーの一般農業者等が、多様な機械の安全操作を実習し、安全なほ場作業を行うために必要な実践的な知識、技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
12/16 (火)	午後	13:25～ 開講式・オリエンテーション 13:45～16:00 乗用型トラクターの仕業点検及び安全操作 (講師：技術研修指導官等)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法 片ブレーキ(連結忘れ)による急旋回等の事故防止の具体的な対策	水戸ほ場第3研修室 運転コース
12/17 (水)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 (講師：技術研修指導官等)	10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転疑似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較	傾斜面・路
	午後	13:00～16:00 小型作業機械の操作と安全確保 (チェーンソー、歩行型トラクター) (講師：技術研修指導官等)	事故事例紹介、安全な操作方法(伐採・目立て、耕うん作業、トレーラ走行)	練習ほ場
12/18 (木)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクター走行の安全確保 (乗用型トラクターでの畦越え、不整地走行、傾斜地走行) (講師：技術研修指導官等)	トラクターと作業機とのミスマッチによる畦越え時の転倒危険性体験と安全確保の方法、不整地走行でのハンドル操作の困難性、ほ場の傾斜地での横方向への急傾斜体験	練習ほ場
	午後	13:00～14:30 コンバインの操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等)	事故事例紹介、安全な操作方法(畦越え、積み込み時の危険体験及び収穫作業時の安全確認)	練習ほ場
		14:30～16:00 刈払機の操作と安全確保 (講師：技術研修指導官等)	安全な操作方法及び簡易な整備等	練習ほ場
		16:00～ 閉講式		第3研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着、作業手袋を持参してください。

3 最少実施人数：2名